



臨床腫瘍センターだより

第63号 (2014年4月17日発行)

平成25年度の外来化学療法室利用状況です

外来化学療法センターは現在、外来棟3階に20床（ベッド10チェア10）と小児科外来4床で運営し、外来化学療法加算 1 A580点（15歳未満780点）を取っております。スタッフは担当医師1名、看護師3.5名（+サポート体制）、看護助手1名（兼務）、薬剤師6名です。

治療患者数は2009年2,671名から2013年度では4,258名に増加。15診療科の様々ながん腫の抗がん剤投与管理を行っております。毎週金曜に薬剤師・看護師カンファランスを行い翌週の患者情報を共有し、指導計画や過敏症状の可能性、副作用対策などを話し合い業務にあたります。また、前日までの外来レジメン入力や退院前の見学オリエンテーションを行うことで、当日のスムーズな治療開始へと繋げております。

安全な投与管理のために・・・

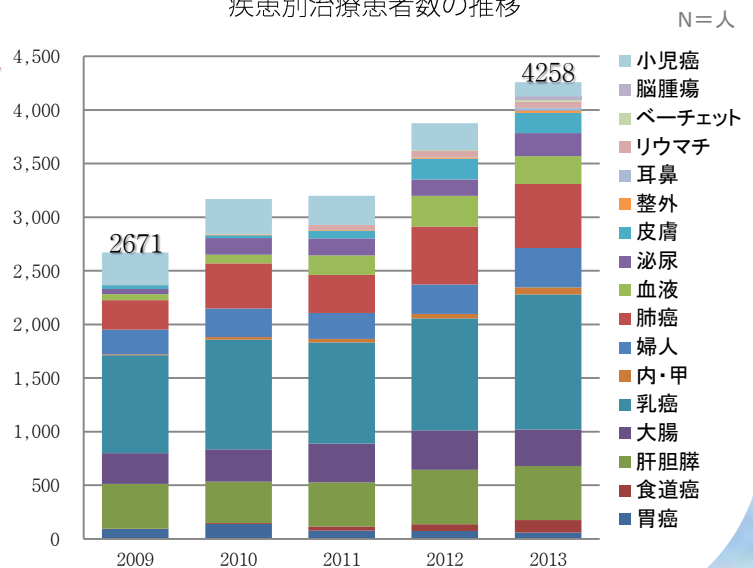
**外来化学療法の初回導入、及び4時間以上のレジメンの場合
10時までの治療開始にご協力をお願いします**

外来化学療法初回導入の方や、4時間以上のレジメンの場合には、安全な投与管理のために

10時までに治療開始 ができるよう、診療科予約時間からご配慮くださいますようお願い申し上げます。尚、連休前後は大変な混雑が予測されます。日時の調整、及び待機時間のご説明等につきましてもご協力を賜れますよう、重ねてお願い申し上げます。（外来化学療法センター 氏家 由起子）



疾患別治療患者数の推移



ご協力ありがとうございました！

この度は、レジメンシステムへのご登録、誠に有難う御座います。年度末の大変お忙しい時期にご協力賜りましたこと、心より御礼申し上げます。今後につきましても、毎月1回開催されるレジメン審査会にて用量や時間等についての審査を行った後のご登録となります。ご不明な点につきましては薬剤部（星薬剤師：PHS6738）までご連絡ください。

※4月1日より、院内・外来を問わず、**抗がん剤を使用するレジメンは全てレジメンシステムへ登録の上施行**することとなっております。

2014年3月外来化学療法センター利用状況

血液内科	15	婦人科	31
消化器内科	10	小児科	12
肝胆膵・移植外科	21	泌尿器外科	16
呼吸器外科	13	皮膚科	17
消化管外科	36	リウマチ・膠原病内科	8
乳腺外科	87	内分泌・甲状腺外科	9
呼吸器内科	49	その他	8
		合計	332

臨床腫瘍セミナー

日時：4月22日（火）18：00～19：00

場所：11号館 第2臨床講義室

演題：小児緩和ケアの実践

講師：大阪市立総合医療センター

緩和医療科兼小児総合診療科

副部長 多田羅 竜平 先生

※大学院生は共通必修科目（規定の8）に該当します。